国会事項

衆議院

質問書提出

十一月五日議員から提出した質問主意書は次のとおりである。

二〇〇二年ごろに表面化した外務省を巡る一連の混乱に対する文部科学大臣の見解等に関する質問主意書（浅野貴博提出）

北海道新幹線新青森・新函館（仮称）間に関する質問主意書（木村太郎提出）

参議院

質問主意書提出

十一月五日議員から次の質問主意書が提出された。

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの設置に関する質問主意書（糸数慶子提出）（第一九号）

経済危機対応・地域活性化予備費等の使用に関する質問主意書（若林健太提出）（第二〇号）

第百八十一回国会における補正予算の提出に関する質問主意書（若林健太提出）（第二一号）

平成二十四年度における法律と予算の不一致に関する質問主意書（若林健太提出）（第二二号）

尖閣諸島をめぐる中国政府の挑発行為及び発言に対する日本政府の見解及び対抗策に関する質問主意書（佐藤正久提出）（第二三号）

質問主意書転送

十一月五日次の質問主意書を内閣に転送した。

民間児童館等に対する財政支援に関する質問主意書（上野通子提出）（第四号）

消防飛行艇及び人体と環境に配慮した泡消火剤を用いた空中消防体制の強化に関する質問主意書（秋野公造提出）（第五号）

米軍航空基地及び自衛隊航空基地における凧等による妨害行為に関する質問主意書（佐藤正久提出）（第六号）

韓国政府による竹島の管理強化策に関する質問主意書（佐藤正久提出）（第七号）

革新的エネルギー・環境戦略に関する質問主意書（若林健太提出）（第八号）

我が国の温室効果ガス排出量削減に関する質問主意書（若林健太提出）（第九号）

田中慶秋前法務大臣の参議院決算委員会欠席に関する質問主意書（世耕弘成外一名提出）（第一〇号）

日本と台湾における租税条約締結に関する質問主意書（松田公太提出）（第一一号）

妊婦健康診査の公費助成に関する質問主意書（田村智子提出）（第一二号）

ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチン、不活化ポリオワクチンの接種事業に関する質問主意書（田村智子提出）（第一三号）

人事異動

内閣

国務大臣

国家公安委員会委員長小平忠正海外出張不在中内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全担当）事務代理を命ずる

森本　敏

同

国家公安委員会委員長小平忠正海外出張不在中国家公安委員会委員長事務代理を命ずる

森本　敏

内閣府特命担当大臣小平忠正海外出張不在中内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全担当）事務代理を命ずる

（長野地方裁判所判事兼長野家庭裁判所判事）判事

石井　忠雄

簡易裁判所判事に兼ねて任命する

（長野地方裁判所判事兼長野家庭裁判所判事・長野簡易裁判所判事）判事兼簡易裁判所判事

貝阿彌　誠

兼官を免ずる（以上十一月三日）

○内閣総理大臣海外出張

内閣総理大臣野田佳彦は、十一月四日ラオス国へ出張のため出発した。

国務大臣

前原　誠司

財務大臣城島正光（城島光力）海外出張不在中内閣法第十条の規定により臨時に財務大臣の職務を行う国務大臣に指定する（十一月四日）

外務省

（在ロシア日本国大使館兼在アルメニア日本国大使館、在ムルクメニスタン日本国大使館、在ベラルーシ日本国大使館参事官（公使））外務事務官　福島　秀夫

在イタリア日本国大使館参事官に配置換する

イタリア国駐箚特命全権大使を補佐しイタリア国に在勤する期間公使の名称を与える

在アルバニア日本国大使館に併任する

在サンマリノ日本国大使館に併任する

在マルタ日本国大使館に併任する（十一月五日）

皇室事項

文化勲章親授式

十一月三日午前十時三十分、宮中において、小田滋、松尾敏男、山田洋次、山田康夫、高階秀爾及び山中伸弥の文化勲章親授式を行われた。

官庁報告

官庁事項

指定保安検査機関の保安検査を行う事業所の所在地の変更に関する公示

高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）第35条第1項第1号の規定に基づき指定した指定保安検査機関について、同法第58条の30の3第2項において準用する同法第58条の22の規定に基づき保安検査を行う事業所事業所の所在地の変更届が提出されたため、高圧ガス保安法施行令（平成9年政令第20号）第19条第2項第3号の規定に基づき委任された同法第74条の2第1項第3号の規定に基づき公示する。

平成24年11月7日

九州産業保安監督部長　守屋　猛

1．名称　株式会社ＢＦＧエンジニアリング

2．住所

新住所：福岡県糟屋郡粕屋町駕与丁一丁目5番1号

旧住所：福岡県福岡市博多区山王二丁目4番18号

3．変更年月日　平成24年10月1日

産業

日本工業規格

日本工業標準調査審議を経て、平成24年11月7日に下記の日本工業規格を制定及び改正したので、工業標準化法（昭和24年法律第185号）第16条の規定に基づき公示する。

平成24年11月7日

国土交通大臣　羽田雄一郎

記

制定された日本工業規格

自動運転都市内軌道旅客輸送システム（ＡＵＧＴシステム）―安全要求事項　Ｅ3802

鉄道車両―短一次形リニア誘導主電動機　Ｅ6111

改正された日本工業規格

鉄道車両―文字記号　Ｅ4010

鉄道車両―磁界測定方法　Ｅ4018

（内容省略）

備考　内容は、日本工業標準調査会ホームページ（http://www.jisc.go.jp）において閲覧に供する。また、国土交通省鉄道局技術企画課、各地方運輸局鉄道部及び沖縄総合事務局運輸部においても閲覧に供する。

労働

労働保険審査官及び労働保険審査会法第36条の規定に基づく関係労働者を代表する者の候補者の推薦について

今般、労働者災害補償保険制度の関係労働者を代表する者原正巳の辞任の申出に伴い、労働保険審査官及び労働保険審査会法（昭和31年法律第126号）第36条及び同法施行令（昭和31年政令第248号）第22条第1項の規定に基づき、補欠の関係労働者を代表する者を指名したいので、資格ある労働者の団体は、下記により関係労働者を代表する者の候補者を推薦されたい。

平成24年11月7日

厚生労働大臣　三井　辨雄

記

1　推薦資格　推薦資格を有するものは、労働保険の保険料の徴収等に関する法律（昭和44年法律第84号）第3条に規定する労災保険に係る労働保険の保険関係の成立している事業に使用される労働者の加入している労働者の団体であって、2以上の都道府県労働局の管轄区域にわたって組織を有するものであること。

2　推薦手続　推薦に当たっては、別紙様式の推薦書に候補者の履歴書を添付して提出すること。

3　推薦締切日　平成24年11月16日